

人を対象とした医学系研究 被験者の募集

課題名：浴槽内水中の超音波照射による人の抗酸化能に及ぼす影響

研究責任者 同志社大学超音波医科学研究センター センター長・秋山いわき
(生命医科学部医情報学科・教授)

実験の内容：入浴実験室内の浴槽を用いた浴槽浴中に実施いたします。湯温は被験者負担を考慮し39℃程度の「ぬる湯」とし、照射距離は浴槽内の湯水1～3 cmを介して行います。なお、照射時間は1カ所あたり1分間とし、1回の入浴で合計10分間照射します。照射間隔は中1日（おおむね48時間間隔）を基本として、合計4回の照射（または対照入浴）を実施する予定です。採血は、超音波照射開始前（ベースライン）および初回採血から12日目の採血の計2回行います。各時点で静脈血10 mLを採取いたします。また、採血で得られた血液は血清を分離したうえで、4種類の活性酸素種に対する消去活性を測定し、生体の抗酸化能の指標として評価します。

対象者の基準：医師の治療（内服処方）を受けている方、**入浴を禁じられている方には参加をご遠慮いただいております。**

謝礼：試験開始前に6000円を指定された銀行口座へ振り込みます。銀行口座の情報提供が困難な場合は同額の商品券を渡します。なお、謝礼受領後はいかなる理由においても被験者からの返還を求めません。

参加希望の連絡先および問合せ先：秋山いわき（iakiyama@mail.doshisha.ac.jp）